

(抄訳)

プレスリリース

米政府当局によるストレステストの結果、ニューヨークメロン銀行の体力は強く、
資本増強の必要性なし

ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーション

ニューヨーク 2009年5月7日

本日、米政府当局により主要銀行を対象に実施されたストレステストの結果、資産運用並びに証券サービスのグローバルリーダーであるザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーション（以下「バンク・オブ・ニューヨーク・メロン」）は資本増強の必要がない事を確認しました。

「我々にとって非常に好意的な結果であり喜んでいますが、ストレステストの結果を踏まえ、弊行の現在の健全な自己資本比率が、同テストで想定される厳しい状況下においてもさらに強くなるものと推定しています。」さらに「この結果は、全世界の弊行顧客に対し、非常に厳しい状況下においても、我々は彼らのニーズに応えるだけの確固とした技量を持っていることを確証するものです」とバンク・オブ・ニューヨーク・メロンの最高経営責任者であるボブ・ケリーは発言しました。

ケリーは「今回の結果は、弊社のTARP資金（米政府による不良資産救済プログラム資金）の返済能力を補強します」、「実際の返済に関するタイミングは当局の承認次第ですが、今回のテストの結果が返済プロセスを迅速化すると考えております。米国政府が弊社に対して行いました投資に対し、十分な収益をお返しできるものと考えております。」と述べました。

今週前半バンク・オブ・ニューヨーク・メロンは、同社の5年もの並びに10年もの無保証シニアデット合計15億ドルの値決めをし、投資家の非常に強い需要を見えています。売り出し期日は5月12日の予定です。

ご参考：

ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーションは顧客が金融資産を運用・管理するためのサービスを提供することに特化した世界的金融機関であり、34カ国に拠点を有し100以上の地域で活動しております。また、金融機関、機関投資家、事業会社、個人富裕層への金融サービスを提供する有数の金融機関であり質の高い資産運用及びウェルス・マネージメント・サービス、資産管理、イシューアーズ・サービス（発行体支援サービス）、クリアリング・サービス、トレジャリー・サービスを、顧客サービスに特化した担当チームを通じて提供しております。19.5兆ドルの管理・預り資産及び約0.88兆ドルの運用資産を有し、約11兆ドルの債券を受託しております。その他詳細については bnymellon.com をご参照ください。

※本書はバンク・オブ・ニューヨーク・メロンが作成し、BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が抄訳したものです。

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社